

古河市立小堤小学校 令和6年度 グランドデザイン

小堤小 学校教育目標

未来を創る人づくり
～人間性豊かな子供を育む～

【本県の教育目標】
【令和6年度学校教育指導方針】

【古河市教育振興基本計画】
【古河市学校教育の目標】

目指す学校像

- 明るく楽しい学校
- 安全、安心な学校
- 信頼される学校

目指す児童像

- 進んで学ぶ子
- 思いやる子
- たくましい子

目指す教師像

- 愛情あふれる教師
- 指導力のある教師
- 信頼される教師

合言葉

しっかり学び いつもなかよし のびのび育ち きょうも学校が楽しい

【学校経営方針】

互いを認め 共に育つ 学校づくり

【重点目標】

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 互いを認め合う心の育成
- 健康的な生活と体力の向上
- 安全・安心な環境づくり
- 家庭・地域との連携



【組織目標】 児童の主体性をいかし、自他の良さを認め合う場を創出する ～聴く、任せる、見守り、認める～

本年度の重点施策

〈思いやる子〉

- 一人一人を大切に教育の推進
 - ・多様性を認め、互いのよさを認め合う機会の充実
 - ・いじめ、不登校、問題行動等の未然防止と早期発見
- 特別活動の充実
 - ・児童が考え、児童が動く機会と時間の確保
 - ・話し合い活動、異学年交流の推進
- 自ら進んであいさつする児童の育成
 - ・場面に応じたあいさつの理解、実践
- 道徳教育、人権教育の充実
 - ・「考え、議論する道徳」への質的転換
 - ・人権集会、小堤交流会、社会福祉施設や地域との交流
 - ・主体的なボランティア活動の推進

〈進んで学ぶ子〉

- 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・一人一人の学習状況に応じた指導の個別化と学習の個性化による基礎・基本の定着
 - ・課題解決に向けた協働的な学びによる探究的な学習の充実
 - ・ICTの効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実践
- 一人一人の教育的ニーズを踏まえた特別支援教育の充実
 - ・合理的配慮に基づいた授業づくり
- 家庭学習の習慣化
 - ・家庭学習の手引きの活用
- 読書活動の推進
 - ・「読書のあしあと」の効果的な活用

〈たくましい子〉

- 基本的な生活習慣の定着
 - ・家庭と連携した「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
 - ・養護教諭とのTTの授業の実施による健康保健教育の推進
 - ・栄養教諭とのTTの授業の実施による食育の推進
- 学校体育の充実
 - ・体力テストの目標値設定による意欲の向上(D+Eの減少)
 - ・全校統一サーキットトレーニングの実施
- 安全教育の充実
 - ・学校安全計画に基づく安全教育
 - ・学級活動や避難訓練等を通じた危機管理意識の醸成

達成した児童の姿

○ 学校が楽しい	95%	○ 授業が分かる	90%	○ 規則正しい生活をする	90%
○ 自分や相手のよさを認める	90%	○ 進んでICTを活用している	90%	○ 健康に気をつけている	80%
○ 進んであいさつしている	90%	○ 進んで家庭で学習している	80%	○ 進んで運動している	80%
○ 協力して活動している	90%	○ 読書50冊以上	90%	○ 体力テストA+B	50%

家庭・地域・保幼小中との連携

- 学校だよりの発行
- ホームページの充実
- 学校運営協議会の充実
- スクールサポーターとの連携
- 地域人材や学校関係機関等との連携
- 教育ボランティアとの連携
- 総和北中学校との授業交流や情報交換
- 保幼小連携の推進

働き方改革

- 時間外在校時間45時間以内の実現
 - ・会議の効率化
 - ・学校行事やPTA活動等の見直し
 - ・学校だよりによる周知